

平成28年9月30日

KEMPOSご担当 殿

株式会社 ネットワークス
〒561-0893 豊中市宝山町 23-31
TEL06 (6844) 1069 FAX06 (6844) 2754
〒102-0083 千代田区麴町 4-1-4
TEL03 (3556) 2921 FAX03 (3556) 2923

平成28年9月バージョンアップのご案内

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。毎度格別のお引立てに預かりありがとうございます。さて、KEMPOSに関し、以下の点につきバージョンアップを行いますので、ご案内申し上げます。

敬具

(1) バージョンアップ内容 (今回のリリースは Ver760となります)

今回のバージョンアップは「ファミリーの作成範囲の拡張」及び「経過入力に連動する任意期限の自動設定」を行った点が主な内容です。

1. ファミリーの作成範囲の拡張	2
2. 経過入力に連動する任意期限の自動設定	28
3. 出願台帳画面の全項目を表示するための新たなレポートの追加	34
4. アクセスコードの追加	37
5. US 特許の最終拒絶後の手続きを整備	39
6. EP 特許の EESR 応答管理の手続きを整備	50

となります。

1. ファミリーの自動作成の範囲の拡張

- ファミリー（関連出願）は、主にIDSの対象の管理において重要性があります。
- KEMPOSでは、親子関係については作成時に相互連結を自動で作成していました。
例として優先権主張出願や分割出願等です。又、PCTやEPC等の移行国ファイルの作成においても、お互いをファミリーとして登録するようになっていました。
その場合のファミリー化の範囲は、直接の関連出願に含まれているものまでで、**関連の関連までは対象とはしていませんでした。**
- 今回、ファミリーの自動作成の範囲を拡大して、**直接の関連だけでなく関連先をたどってゆくことで関連の関連までも含めて自動的にファミリー化するようになりました。以下で説明します。**

バージョンアップ前の動作

グループA

グループB

出願	関連1	関連2		出願	関連1	関連2
A	A1	A2		B	B1	B2
A1	A	A2		B1	B	B2
A2	A	A1		B2	B	B1

ここで、Aの関連にBを追加します。

グループA

グループB

出願	関連1	関連2	関連3		出願	関連1	関連2	関連3
A	A1	A2	B		B	B1	B2	A
A1	A	A2			B1	B	B2	
A2	A	A1			B2	B	B1	

BにもAは追加されますが、Aと同じグループのA1, A2にはBは追加されません。
同様にBと同じグループのB1, B2にはAは追加されません。

バージョンアップ後の動作

ここで、前と同様にAの関連にBを追加した場合の動作の違いについて説明します。

グループA

出願	関連1	関連2	関連3	関連4	関連5	関連6	関連7
A	A1	A2	B	B1	B2		
A1	A	A2	B	B1	B2		
A2	A	A1	B	B1	B2		

グループB

出願	関連1	関連2	関連3	関連4	関連5	関連6	関連7
B	B1	B2	A	A1	A2		
B1	B	B2	A	A1	A2		
B2	B	B1	A	A1	A2		

- AとBを関連付けることでAグループ全体とBグループ全体が1つのグループになります。全体がファミリー化されます。

①KEMPOSでのファミリー管理の方式

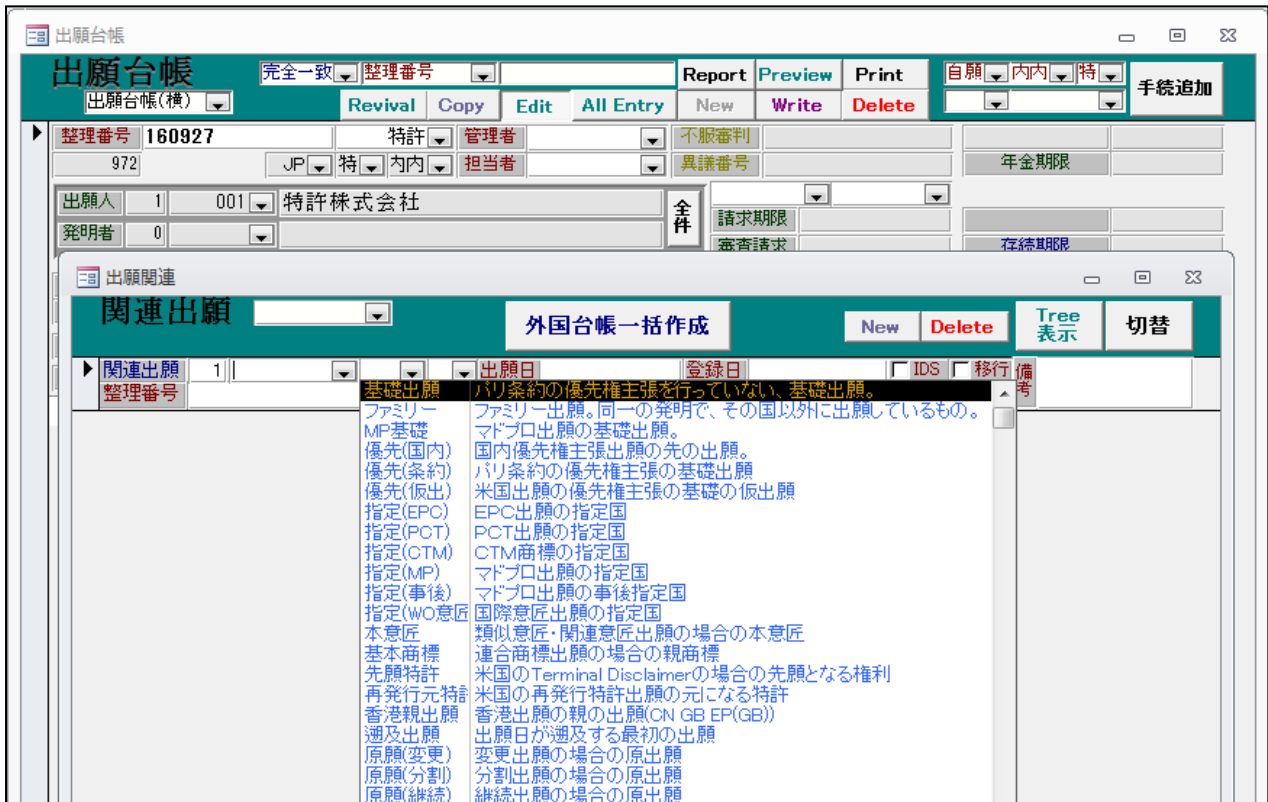
- ・KEMPOSでのファミリー管理の方式について、あらためて説明します。
ファミリーといった場合、広くはその案件に関連する他の出願ということになりますが、内容的には「優先権基礎」「分割出願基礎」「関連意匠」といった明確な規定のあるものから、同じ優先権の基礎を持つ外国出願といったものまであります。

①-1. 関連出願での一括管理

- ・KEMPOSでのファミリー管理の特徴は、これらを全て関連する出願ということで「関連出願」という台帳に入力して管理しているところにあります。「優先権の基礎」「分割出願の基礎」といった個別の枠を設けていません。

関連先との関連の関係は「関連区分」を設けて管理しています。

それによって、関連する案件全てを一覧できるようにしています。



- ・現在設けている関連区分は以下のとおりです。

10	基礎出願	パリ条約の優先権主張を行っていない、基礎出願。
11	ファミリー	ファミリー出願。同一の発明で、その国以外に出願しているもの。
12	MP 基礎	マドプロ出願の基礎出願。
21	優先(国内)	国内優先権主張出願の先の出願。
22	優先(条約)	パリ条約の優先権主張の基礎出願
23	優先(仮出)	米国出願の優先権主張の基礎の仮出願

33	指定(EPC)	E P C出願の指定国
34	指定(PCT)	P C T出願の指定国
35	指定(CTM)	C T M商標の指定国
36	指定(MP)	マドプロ出願の指定国
37	指定(事後)	マドプロ出願の事後指定国
38	指定(EA)	ユーラシア特許出願の指定国
39	指定(WO 意匠)	国際意匠出願の指定国
41	本意匠	類似意匠・関連意匠出願の場合の本意匠
42	基本商標	連合商標出願の場合の親商標
43	先願特許	米国の Terminal Disclaimer の場合の先願となる権利
45	再発行元特許	米国の再発行特許出願の元になる特許
46	補正却下元	補正却下後の新出願の親出願
51	香港親出願	香港出願の親の出願(CN GB EP(GB))
52	マカオ親出願	マカオ出願の親の出願(CN GB EP(GB))
100	遡及出願	出願日が遡及する最初の出願
101	原願(変更)	変更出願の場合の原出願
102	原願(分割)	分割出願の場合の原出願
103	原願(継続)	継続出願の場合の原出願
104	原願(CIP)	C I P出願の場合の原出願
105	原願(FWC)	F W C出願の場合の原出願
106	延長親出願	延長登録出願の親出願
111	変更	変更出願の変更先(子出願)
112	分割	分割出願の分割先(子出願)
113	継続出願	継続出願の継続先(子出願)
114	CIP 出願	C I P出願の継続先(子出願)
115	FWC 出願	F W C出願の継続先(子出願)
116	延長子出願	延長登録出願の子出願
121	国内優先	国内優先権主張出願
122	パリ優先	パリ条約の優先権主張出願
123	本出願(US)	米国仮出願を基礎とする本出願
133	親 EPC 出願	親の E P C出願
134	親 PCT 出願	親の P C T出願
136	親 MP 出願	親のマドプロ出願
138	親 EA 出願	親のユーラシア特許出願
139	親 WO 意匠	親の国際意匠出願
141	関連意匠	関連意匠出願
142	連合商標	連合商標
144	類似意匠	類似意匠出願
145	再発行先特許	米国の再発行特許出願の出願先
146	補正新出願	補正却下後の新出願(子出願)
147	複数意匠	欧州共同体意匠の複数意匠
151	香港子出願	香港出願の子の出願(HK)
152	マカオ子出願	マカオ出願の子の出願(HK)
999	その他	その他の関連出願

②バージョンアップ前のファミリー化の範囲

- ・ここでは、以下の4つの事例をあげて説明します。
 - ②-1. 親子とも関連出願のない台帳への関連出願の入力
 - ②-2. 既に関連出願がある台帳への関連出願の入力
 - ②-3. 優先権基礎からの外国出願一括作成
 - ②-4. 分割手続

②-1. 親子とも関連出願のない台帳への関連出願の入力

- ・ここでは、国内優先権主張出願の入力での親子関係の作成を例として説明します。
- ・この場合、相互に関連出願として連結されます。
- ・最初の国内特許出願です。

- ・160723 を先の出願として国内優先権主張出願 160723-1 を作成します。

- ・関連出願の「優先(国内)」で整理番号に「160723」を入力することで、手動で基礎出願との関連付けを行います。

- 160723-1 (子出願) の関連出願には親出願(170723)が「優先(国内)」で入力されています。優先日には親出願の出願日がセットされています。

出願台帳

出願台帳(横)

整理番号 160723-1

出願人 1 001 特許株式会社

発明者 0

優先権 2016/02/02

出願日 2016/02/02

公開日

公告日

登録日

原出願

出願No. 2016-100200

公開No.

公告No.

登録No.

関連出願

関連出願	整理番号	優先(国内)	JP	特	出願日	登録日	IDS	削除	移行	備考
▶	160723	優先(国内)	JP	特	2016/02/02		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

- 160723 (親出願) の関連出願には子出願(160723-1)が「国内優先」として設定されています。

出願台帳

出願台帳(横)

整理番号 160723

出願人 1 001 特許株式会社

発明者 0

優先権

出願日 2016年2月2日

公開日

公告日

登録日

原出願

出願No. 2016-100200

公開No.

公告No.

登録No.

関連出願

関連出願	整理番号	国内優先	JP	特	出願日	登録日	IDS	削除	移行	備考
▶	160723-1	国内優先	JP	特	2016/02/02		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

- 以上のようにこのケースでは相互の関連付けはこれで完了します。

②- 2. 既に関連出願がある台帳への関連出願の入力

- ・既に関連出願のある出願に新たに関連先を追加した場合の動作について説明します。
関連出願に新たに追加した場合、親出願と子出願は相互にファミリーとなりますが、親出願に入力されていた、他の出願とはファミリー化はされません。
- ・「160723」を先の出願とする国内優先権主張出願「160723-1」があります。

関連出願	整理番号	優先(国内)	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
	160723				2016/02/02				

- ・同じ基礎「160723」をもつ国内優先権主張出願「160723-2」を作成します。

関連出願	整理番号	優先(国内)	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
	160723				2016/02/02				

- 基礎出願「160723」には「160723-2」が追加されます。

出願台帳

整理番号 160723

出願台帳(横)

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete

自願 内内 特

手続追加

整理番号 160723

特許 管理者

不服審判

972 JP 特 内内 担当者 異議番号

年金期限

出願人 1 001 特許株式会社

発明者 0

全件

請求期限 2019年2月2日

審査請求

存続期限

優先権

出願日 2016年2月2日 公開日

公告日

登録日

原出願

出願No. 2016-100200 公開No.

公告No.

登録No.

出願関連

関連出願

外国台帳一括作成

New Delete Tree表示 切替

関連出願	国内優先	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
整理番号 160723-2	974	2	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	登録	消滅
整理番号 160723-1	973	1	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	登録	消滅

- 最初の段階で「160723」の国内優先権主張出願として入力されていた「160723-1」です。ここには新たに追加した「160723-2」は追加されません。

出願台帳

整理番号 160723-1

出願台帳(横)

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete

自願 内内 特

手続追加

整理番号 160723-1

特許 管理者

不服審判

973 JP 特 内内 担当者 異議番号

年金期限

出願人 1 001 特許株式会社

発明者 0

全件

請求期限

審査請求

存続期限

優先権 2016/02/02

出願日

公開日

公告日

登録日

原出願

出願No.

公開No.

公告No.

登録No.

出願関連

関連出願

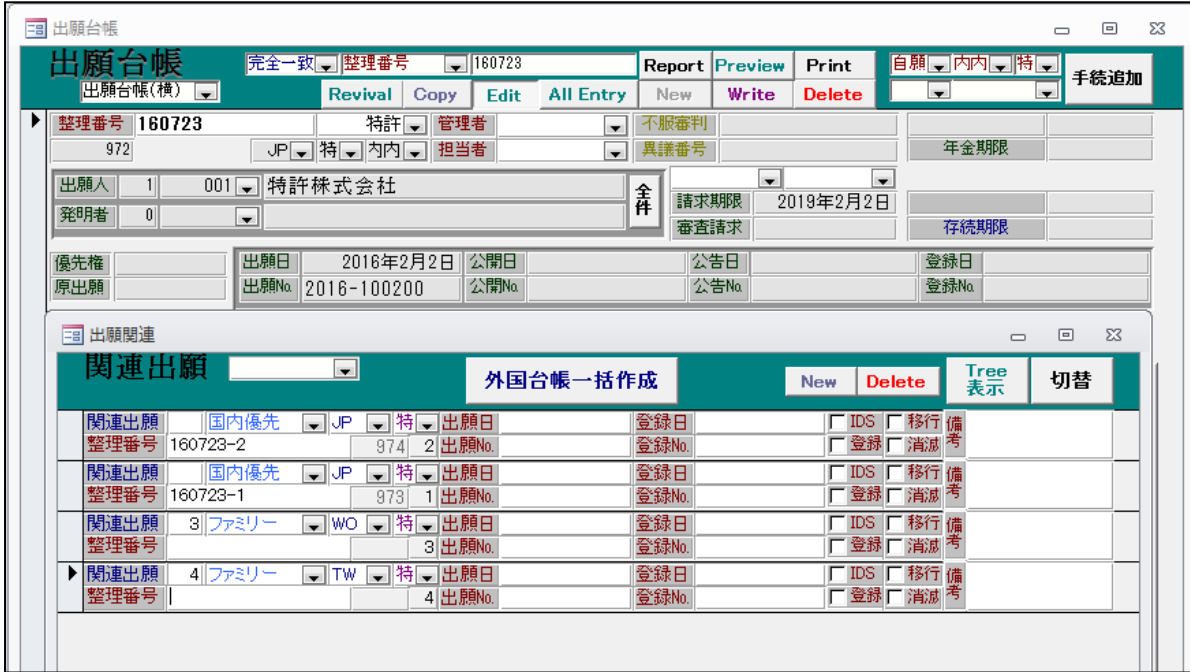
外国台帳一括作成

New Delete Tree表示 切替

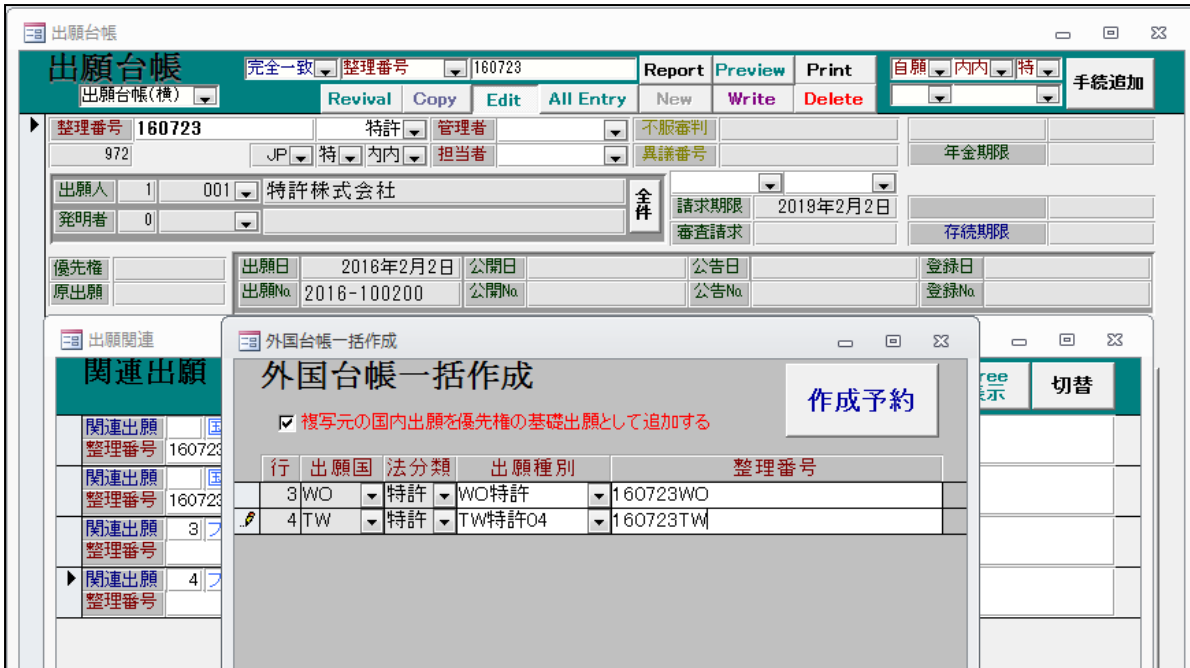
関連出願	優先(国内)	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
整理番号 160723	972	1	出願No. 2016-100200	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	登録	消滅

②- 3. 優先権基礎からの外国出願一括作成

- 外国出願の基礎となる出願の関連出願には、既に「国内優先」として「160723-1」及び「160723-2」が入力されています。
- 160723 をパリ優先権の基礎として WO 特許(160723WO)と TW 特許(160723TW)を出願します。関連区分「ファミリー」で国コードを入力し「外国出願一括作成」を押します。



- 国内優先「160723-1」「160723-2」は既に入力されています。ここから新たに外国出願を作成します。
- 「外国出願一括作成」画面で指定した国の整理番号を入力し「作成予約」ボタンを押します。



- 書込みを行った後の国内基礎出願「160723」です。関連先で指定した台帳が作成されて整理番号がついています。(160723WO, 160723TW)

関連出願	国内優先	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
整理番号	160723-2		2	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	備考
整理番号	160723-1		1	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	備考
整理番号	160723WO	3	ファミリー	WO	特			
整理番号	160723TW	4	ファミリー	TW	特			

- 作成された WO 特許の台帳の関連出願です。

関連出願	ファミリー	TW	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
整理番号	160723TW		2	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	備考
整理番号	160723	優先(条約)	JP	特	2016/02/02	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	備考

- 同時に指定した「160723TW」は入っていますが、親の国内出願「160723」の関連出願に入っていた「国内優先(160723-1, 160723-2)はコピーされていません。
「外国台帳一括作成」でファミリー化されるのは、ファミリーとして指定されたものだけです。

- ・作成された TW 特許 04 の台帳の関連出願です。

- ・同様に国内優先(160723-1, 160723-2)はコピーされません。
- ・優先権主張出願 (子) の関連出願です。

- ・160723 (親) に追加された「WO 特許」「TW 特許」は追加されていません。

②-4. 分割手続入力

- 既に関連出願をもっている出願を分割手続きを使用して分割出願します。

- このケースは国内優先権主張出願を更に分割出願する場合同なります。
- 分割手続きの入力を行います。

- 分割手続き後の分割元の台帳「160723-1」です。

出願台帳

完全一致 整理番号 160723-1 Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete 特許

整理番号 160723-1 特許 管理者 不服審判 973 JP 特 内内 担当者 異議番号 年金期限

出願人 1 001 特許株式会社 出願日 2016年3月3日 公開日 請求期限 2019年3月3日 登録日

発明者 0 全件 審査請求 存続期限

優先権 2016/02/02 出願日 2016年3月3日 公開日 公告日 登録日

原出願 出願No. 2016-111444 公開No. 公告No. 登録No.

出願関連

関連出願 外国台帳一括作成 New Delete Tree表示 切替

▶ 関連出願	分割	JP	特	出願日	2016/07/07	登録日		<input type="checkbox"/> IDS	<input type="checkbox"/> 移行	備考
整理番号	160723-D1		977	2	出願No.			<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	
▶ 関連出願	1 (優先(国内))	JP	特	出願日	2016/02/02	登録日		<input type="checkbox"/> IDS	<input type="checkbox"/> 移行	備考
整理番号	160723		972	1	出願No.	2016-100200		<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	

- 分割先「160723-D1」が関連出願に追加されています。
- 分割手続き後の分割先「160723-D1」の台帳です。

出願台帳

完全一致 整理番号 160723-D1 Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete 特許

整理番号 160723-D1 特許 管理者 不服審判 977 JP 特 内内 担当者 異議番号 年金期限

出願人 1 001 特許株式会社 出願日 2019年3月3日 公開日 請求期限 2019年3月3日 登録日

発明者 0 全件 審査請求 存続期限

優先権 2016/02/02 出願日 2016/03/03 公開日 公告日 登録日

原出願 出願No. 公開No. 公告No. 登録No.

出願関連

関連出願 外国台帳一括作成 New Delete Tree表示 切替

▶ 関連出願	原願(分割)	JP	特	出願日	2016/03/03	登録日		<input type="checkbox"/> IDS	<input type="checkbox"/> 移行	備考
整理番号	160723-1		973	2	出願No.	2016-111444		<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	
▶ 関連出願	1 (優先(国内))	JP	特	出願日	2016/02/02	登録日		<input type="checkbox"/> IDS	<input type="checkbox"/> 移行	備考
整理番号	160723		972	1	出願No.	2016-100200		<input type="checkbox"/> 登録	<input type="checkbox"/> 消滅	

- 親(160723-1)の関連出願(160723)を引き継いで、新たに分割元「160723-1」が「原願(分割)」で追加されています。
- このケースでは分割元の関連出願に入力されているデータはそのまま分割先にコピーされています。それにプラスして分割元が「原願(分割)」で追加されています。

- 分割元「160723-1」の親となっている「160723」の台帳です。

出願台帳

出願台帳 (横)

完全一致 整理番号 160723 Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete 特許

整理番号 160723 特許 管理者 不服審判 年金期限

972 JP 特 内内 担当者 異議番号

出願人 1 001 特許株式会社 全件 請求期限 2019年2月2日

発明者 0 審査請求 存続期限

優先権 出願日 2016年2月2日 公開日 公告日 登録日

原出願 出願No. 2016-100200 公開No. 公告No. 登録No.

出願関連

関連出願 外国台帳一括作成 New Delete Tree表示 切替

関連出願	国内優先	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
整理番号	160723-2	974	2	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
整理番号	160723-1	973	1	出願日 2016/03/03 出願No. 2016-111444	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
整理番号	3 ファミリー	WO	特	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
整理番号	160723WO	975	3	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
整理番号	4 ファミリー	TW	特	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
整理番号	160723TW	978	4	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

- 関連出願には、「160723-1」の分割先「160723-D1」は追加されていません。
- 分割元「160723-1」のファミリーとなっている「160723WO」の台帳です。

出願台帳

出願台帳 (横)

完全一致 整理番号 160723WO Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete 特許

整理番号 160723WO WO特許 管理者 不服審判 年金期限

975 WO 特 内外 担当者 異議番号

出願人 1 001 特許株式会社 全件 請求期限

発明者 0 審査請求 存続期限

優先権 2016/02/02 出願日 公開日 公告日 登録日

原出願 出願No. 公開No. 公告No. 登録No.

出願関連

関連出願 外国台帳一括作成 New Delete Tree表示 切替

関連出願	ファミリー	TW	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
整理番号	160723TW	976	2	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
整理番号	優先(条約)	JP	特	出願日 2016/02/02 出願No. 2016-100200	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
整理番号	160723	972	1	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

- 関連出願には、「160723-1」の分割先「160723-D1」は追加されていません。

③バージョンアップ後のファミリー化の範囲の拡張

- ・バージョンアップ前のものが、バージョンアップ後にどのように変わるのかといった点から以下の様に説明してゆきます。

③-1. バージョンアップ後のファミリー化の範囲の拡張の内容

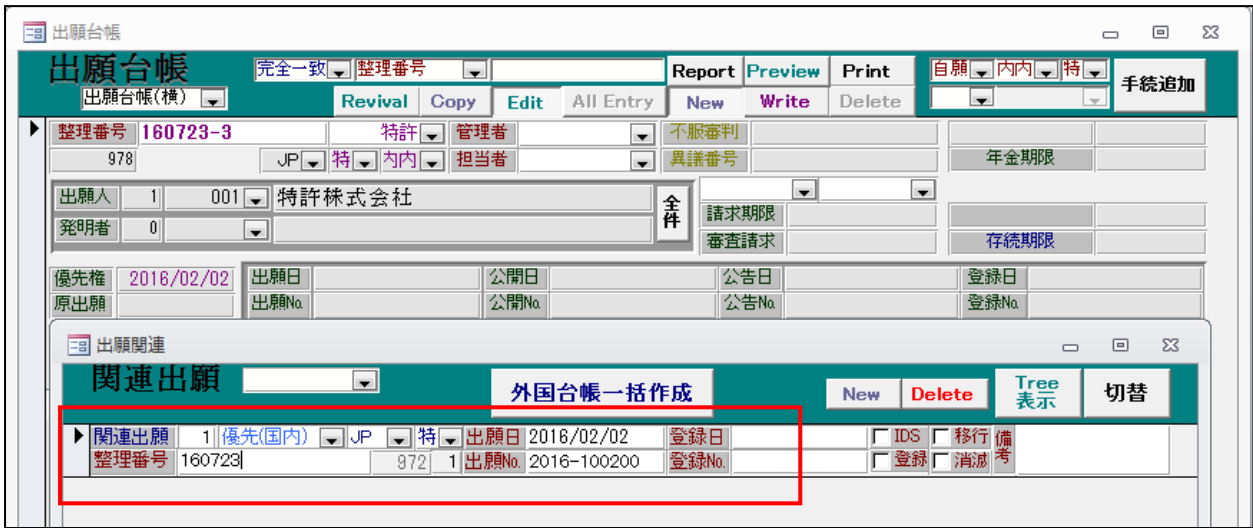
- ③-2. 既に関連出願がある台帳へに関連出願の入力
- ③-3. 優先権基礎からの外国出願一括作成
- ③-4. 分割手続入力

③-1. バージョンアップ後のファミリー化の範囲の拡張の内容

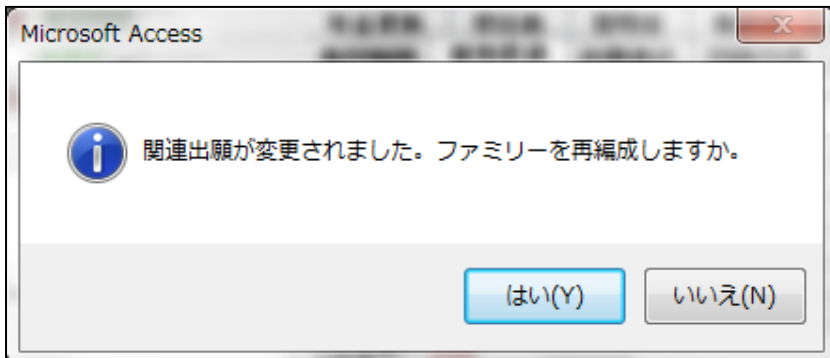
- ・今まで関連出願に追加した場合に直接の関係のみに限定されていたファミリー化の範囲を関連の関連まで拡張しました。
- ・同時に個々バラバラになっていたファミリー化の作業を1つの手続きにまとめて、関連出願の変更が発生した場合には、出願台帳の書込みを行うタイミングで、その手続きを実行することで、ファミリー化を行うようにしました。
- ・したがって、分割や優先権に限らず、**何等かの形で関連出願が変更された場合には、そのタイミングでその出願の関連出願及び関連先をたどって行って、全ての案件のファミリー化が行われます。**

③-2. 既に関連出願がある台帳への関連出願の入力

- ・既に関連出願のある出願に新たに関連先を追加した場合の動作について説明します。
バージョンアップ前の動作説明で使用した案件「160723」に、更に国内優先権主張出願「160723-3」を追加した場合の動作を元に説明します。



- ・関連出願には「優先(国内)」で「160723」を入力しています。
- ・Write した後に下記のメッセージが表示されますので、「はい」を押します。



- ・ 書込み後の国内優先権主張出願「160723-3」です。

出願台帳

整理番号 160723-3 特許 管理者

出願人 1 001 特許株式会社

発明者 0

優先権 2016/02/02 出願日 公開日 公告日 登録日

原出願 出願No 公開No 公告No 登録No

関連出願

関連出願	整理番号	出願No	出願日	登録日	備考
1	160723	972	2016/02/02		
2	160723-1	973	2016/03/03		20160927追加
3	160723-2	974	2016/03/03		20160927追加
4	160723WO	975	2016/03/03		20160927追加
5	160723TW	978	2016/03/03		20160927追加
6	160723-D1	977	2016/03/03		20160927追加

- ・ 優先元「160723」の他の関連出願も追加されています。
- ・ グループで最後に分割出願した案件「160723-D1」です。

出願台帳

整理番号 160723-D1 特許 管理者

出願人 1 001 特許株式会社

発明者 0

優先権 2016/02/02 出願日 公開日 公告日 登録日

原出願 2016/03/03 出願No 公開No 公告No 登録No

関連出願

関連出願	整理番号	出願No	出願日	登録日	備考
1	160723-1	973	2016/03/03		
2	160723	972	2016/02/02		
3	160723-2	974	2016/03/03		20160927追加
4	160723WO	975	2016/03/03		20160927追加
5	160723TW	978	2016/03/03		20160927追加
6	160723-3	978	2016/03/03		20160927追加

- ・ 今回追加された「160723-3」にプラスして前に追加されていなかった「160723-2」も追加されています。

③- 3. 優先権基礎からの外国出願一括作成

- ・今回更に 160723 をパリ優先権の基礎として US 特許(160723US)と CN 特許(160723CN)を出願します。160723 には既に関連出願が 6 個作成されています。

The screenshot shows two windows from a patent application management system. The top window, '出願台帳', displays the details for application 160723, including its priority information and dates. The bottom window, '出願関連', shows a list of related foreign applications. A red box highlights the last two rows of the list, which correspond to the new US and CN applications mentioned in the text.

関連出願	整理番号	国内優先	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
関連出願	160723-3	国内優先	JP	特	978	6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
関連出願	160723-2	国内優先	JP	特	974	2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
関連出願	160723-1	国内優先	JP	特	2016/03/03	1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
関連出願	160723WO	ファミリー	WO	特	975	3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
関連出願	160723TW	ファミリー	TW	特	976	4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
関連出願	160723-D1	ファミリー	JP	特	977	5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
関連出願	7	ファミリー	US	特		7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
関連出願	8	ファミリー	CN	特		8	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

- ・新たに外国出願を追加します。

- 外国台帳一括作成で入力します。

行	出願国	法分類	出願種別	整理番号
7	US	特許	US特許/新	160723US
8	CN	特許	CN特許	160723CN

- 書き込み後の「160723」の画面です。

関連出願	国内優先	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
▶ 関連出願	国内優先	JP	特	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	備考
整理番号	160723-3	978	6	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
▶ 関連出願	国内優先	JP	特	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	備考
整理番号	160723-2	974	2	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
▶ 関連出願	国内優先	JP	特	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	備考
整理番号	160723-1	973	1	出願日: 2016/03/03 出願No.: 2016-111444	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
▶ 関連出願	ファミリー	WO	特	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	備考
整理番号	160723WO	975	3	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
▶ 関連出願	ファミリー	TW	特	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	備考
整理番号	160723TW	976	4	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
▶ 関連出願	ファミリー	JP	特	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	備考
整理番号	160723-D1	977	5	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
▶ 関連出願	ファミリー	US	特	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	備考
整理番号	160723US	979	7	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
▶ 関連出願	ファミリー	CN	特	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	備考
整理番号	160723CN	980	8	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

- US と CN の台帳が作成されて追加されています。

- 新規に作成された CN 特許台帳「160723CN」です。

The screenshot shows the '出願台帳' (Application Register) window. The main header displays '出願台帳' and '完全一致' (Exact Match) with the application number '160723CN'. Below this, there are fields for '整理番号' (Application No.), '特許' (Patent), 'CN特許' (CN Patent), '管理者' (Manager), and '担当' (Responsible). The '出願人' (Applicant) is '特許株式会社' (Patent Co., Ltd.).

The '関連出願' (Related Applications) section is highlighted with a red box. It shows a list of related applications under the heading '外国台帳一括作成' (Batch Creation of Foreign Register). The table below summarizes the data from this section:

関連出願	整理番号	ファミリー	国	特許	出願日	登録日	IDS	移行	備考
160723US	160723US	ファミリー	US	特	979	4			
160723TW	160723TW	ファミリー	TW	特	976	3			
160723WO	160723WO	ファミリー	WO	特	975	2			
160723	160723	優先(条約)	JP	特	972	1			
160723-1	160723-1	ファミリー	JP	特	973	5			20160927追加
160723-2	160723-2	ファミリー	JP	特	974	6			20160927追加
160723-D1	160723-D1	ファミリー	JP	特	977	7			20160927追加
160723-3	160723-3	ファミリー	JP	特	978	8			20160927追加

- 最後に作成されていた分割出願「160723-D1」です。

The screenshot shows the '出願台帳' (Application Register) window for application 160723-D1. The main header displays '出願台帳' and '完全一致' (Exact Match) with the application number '160723-D1'. Below this, there are fields for '整理番号' (Application No.), '特許' (Patent), 'JP特許' (JP Patent), '管理者' (Manager), and '担当' (Responsible). The '出願人' (Applicant) is '特許株式会社' (Patent Co., Ltd.).

The '関連出願' (Related Applications) section is highlighted with a red box. It shows a list of related applications under the heading '外国台帳一括作成' (Batch Creation of Foreign Register). The table below summarizes the data from this section:

関連出願	整理番号	ファミリー	国	特許	出願日	登録日	IDS	移行	備考
160723-1	160723-1	原願(分割)	JP	特	973	2			
160723	160723	優先(国内)	JP	特	972	1			
160723-2	160723-2	ファミリー	JP	特	974	3			20160927追加
160723WO	160723WO	ファミリー	WO	特	975	4			20160927追加
160723TW	160723TW	ファミリー	TW	特	976	5			20160927追加
160723-3	160723-3	ファミリー	JP	特	978	6			20160927追加
160723US	160723US	ファミリー	US	特	979	7			20160927追加
160723CN	160723CN	ファミリー	CN	特	980	8			20160927追加

- 全ての案件が同一のファミリーグループに構成されています。

③-4. 分割手続入力

- 既に関連出願をもっている US 出願 (160723US) を分割手続きを使用して分割出願します。

出願台帳

完全一致 整理番号 160723us Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete

整理番号 160723US JS特許/新 管理者 不服審判 979 US 特 内外 担当者 異議番号 年金期限

出願人 1 001 特許株式会社 全件 請求期限 審査請求 存続期限

発明者 0

優先権 2016/02/02 出願日 2016年3月3日 公開日 公告日 登録日

原出願 出願No 13/211,211 公開No 公告No 登録No

出願関連

関連出願 外国台帳一括作成 New Delete Tree表示 切替

関連出願	ファミリー	CN	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
整理番号	160723CN	980	4	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
整理番号	160723TW	976	3	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
整理番号	160723WO	975	2	出願No.	登録No.	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
整理番号	160723	972	1	出願日 2016/02/02	登録日 2016-100200	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
整理番号	160723-1	973	5	出願日 2016/03/03	登録日 2016-111444	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
整理番号	160723-2	974	6	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
整理番号	160723-D1	977	7	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
整理番号	160723-3	978	8	出願日	登録日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加

- 分割手続きを入力します。

出願手続

経過手続 分割手続 分割

New Edit Delete IDS提出

IDS 追完 期限補正 提出書 通知状 受任票

提出日 2016年10月10日 経表示 添付DN

応答元指令

送付日

受領日 2016年9月28日

経過 引例 包袋

担当者 印刷済

- ・ 書込み後の関連出願です。分割先「160723US-D1」が追加されています。

出願台帳

完全一致 整理番号 160723us Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete 特許

整理番号 160723US JS特許/新 管理者 不服審判 異議番号 年金期限

979 US 特 内外 担当者

出願関連

関連出願 外国台帳一括作成 New Delete Tree表示 切替

関連出願 整理番号	ファミリー	CN	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
160723CN				980 4				
160723TW	ファミリー	TW	特	978 3				
160723WO	ファミリー	WO	特	975 2				
160723	優先(条約)	JP	特	2016/02/02				
160723-1	5 ファミリー	JP	特	2016/03/03				20160927追加
160723-2	6 ファミリー	JP	特	2016-111444				20160927追加
160723-D1	7 ファミリー	JP	特					20160927追加
160723-3	8 ファミリー	JP	特					20160927追加
160723US-D1	9 分割	US	特					

- ・ 分割先(160723US-D1)の関連出願です。分割元「160723US」が追加されています。

出願台帳

完全一致 整理番号 160723US-D1 Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete 特許

整理番号 160723US-D1 JS特許/新 管理者 不服審判 異議番号 年金期限

982 US 特 内外 担当者

出願人 1 001 特許株式会社 全件 請求期限 存続期限

発明者 0

優先権 2016/02/02 出願日 公開日 公告日 登録日

原出願 2016/03/03 出願No 公開No 公告No 登録No

出願関連

関連出願 外国台帳一括作成 New Delete Tree表示 切替

関連出願 整理番号	優先(条約)	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
160723				2016/02/02				
160723WO	ファミリー	WO	特	975 2				
160723TW	ファミリー	TW	特	978 3				
160723CN	ファミリー	CN	特	980 4				
160723-1	5 ファミリー	JP	特	2016/03/03				
160723-2	6 ファミリー	JP	特	2016-111444				
160723-D1	7 ファミリー	JP	特					
160723-3	8 ファミリー	JP	特					
160723US	102 原願(分割)	US	特	2016/03/03				
160723US				13/211,211				

- 最初の国内出願「160723」です。分割先「160723US-D1」がファミリーで追加されています。

出願台帳

完全一致 整理番号 160723 Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete 特許

整理番号 160723 特許 管理者 不服審判 972 JP 特 内内 担当者 異議番号 年金期限

出願関連

関連出願 外国台帳一括作成 New Delete Tree表示 切替

関連出願 整理番号	国内優先	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
160723-3						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
160723-2						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
160723-1				2016/03/03		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
160723WO	3	ファミリー	WO			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
160723TW	4	ファミリー	TW			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
160723-D1	5	ファミリー	JP			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
160723US	7	ファミリー	US	2016/03/03		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
160723CN	8	ファミリー	CN			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
160723US-D1	9	ファミリー	US			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160928追加

- 「170623」の国内優先先「160723-2」です。ここにも分割先「160723US-D1」が追加されています。

出願台帳

完全一致 整理番号 160723-2 Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete 特許

整理番号 160723-2 特許 管理者 不服審判 974 JP 特 内内 担当者 異議番号 年金期限

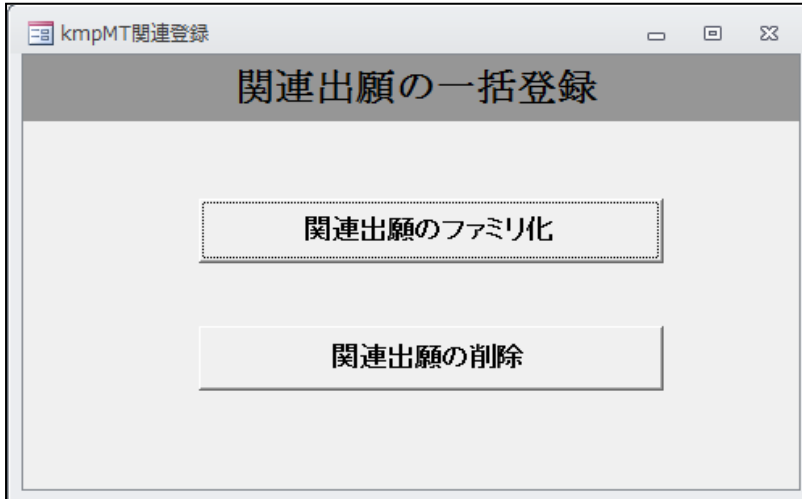
出願関連

関連出願 外国台帳一括作成 New Delete Tree表示 切替

関連出願 整理番号	優先(国内)	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
160723	1			2016/02/02		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
160723-1	2	ファミリー	JP	2016/03/03		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
160723WO	3	ファミリー	WO			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
160723TW	4	ファミリー	TW			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
160723-D1	5	ファミリー	JP			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
160723-3	6	ファミリー	JP			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
160723US	7	ファミリー	US	2016/03/03		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
160723CN	8	ファミリー	CN			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
160723US-D1	9	ファミリー	US			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160928追加

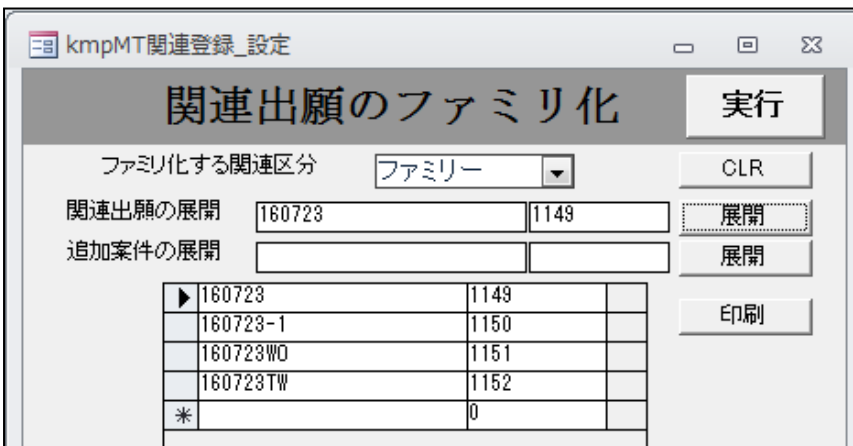
④ファミリーの手動追加及び除外

- ・今回の改正で出願台帳にて関連出願を変更した場合には、書き込み時にファミリー全体をグループ化することができますので、その場合はここでのファミリー化の操作は不要です。
- ・この機能はある案件を手動でグループへ追加する場合、及びグループからの特定の案件を除外する場合に使用するものです。各種設定→関連出願更新で以下の画面が表示されます。

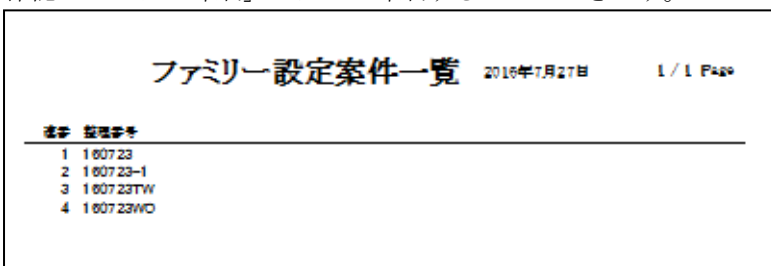


④-1. ファミリーの手動追加

- ・「関連出願のファミリー化」を押すと以下の画面が表示されます。



- ・上段にファミリー化したい整理番号を入力して「展開」ボタンを押します。これに追加したいグループがある場合は下段に入力して「展開」ボタンを押します。ここで展開された全体がファミリー化されます。
- ・確認のために「印刷」ボタンで印刷することができます。



- ・準備ができたなら「実行」ボタンを押します。関連出願にファミリーが追加されます。結果は出願台帳で関連出願にこの案件を追加した場合と同じものになります。

- ・「160727」に「160723」グループが追加されています。

関連出願	整理番号	出願日	登録日	備考
1 ファミリー JP 特 出願日 2016/02/02 登録日	160723	2016-02-02		20160928再構
2 ファミリー JP 特 出願日 2016/03/03 登録日	160723-1	2016-03-03		20160928再構
3 ファミリー JP 特 出願日 登録日	160723-2			20160928再構
4 ファミリー WO 特 出願日 登録日	160723WO			20160928再構
5 ファミリー TW 特 出願日 登録日	160723TW			20160928再構
6 ファミリー JP 特 出願日 登録日	160723-D1			20160928再構
7 ファミリー JP 特 出願日 登録日	160723-3			20160928再構
8 ファミリー US 特 出願日 2016/03/03 登録日	160723US	2016-03-03		20160928再構
9 ファミリー CN 特 出願日 登録日	160723CN			20160928再構
10 ファミリー US 特 出願日 登録日	160723US-D1			20160928再構

- ・各種設定→関連出願更新→関連出願の削除で呼び出します。
展開した出願から先ほど追加した「160727」を削除します。

関連出願の展開	削除する出願
160723 972	160727 983
160723-1 973	
160723-2 974	
160723WO 975	
160723TW 976	
160723-D1 977	
160723-3 978	
160723US 979	
160723CN 980	
160723US-D1 982	
160727 983	

- ・削除する出願の欄に手動で入力するか、下に展開されているリストから整理番号をダブルクリックすることで、削除する出願を指定します。

- ・「160723」から「160727」が削除されています。

出願台帳

完全一致 整理番号 160723 Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

出願台帳(横) Revival Copy Edit All Entry New Write Delete

整理番号 160723 特許 管理者 不服審判 972 JP 特 内内 担当者 異議番号 年金期限

出願関連

関連出願 外国台帳一括作成 New Delete Tree表示 切替

関連出願	整理番号	国内優先	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
1	160723-3						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	160723-2						<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	160723-1				2016/03/03		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4	160723WO	ファミリー	WO	特			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5	160723TW	ファミリー	TW	特			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6	160723-D1	ファミリー	JP	特			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160927追加
7	160723US	ファミリー	US	特	2016/03/03		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
8	160723CN	ファミリー	CN	特			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
9	160723US-D1	ファミリー	US	特			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20160928追加

- ・「160727」からも先ほど追加した「160723」グループが削除されています。

出願台帳

完全一致 整理番号 160727 Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

出願台帳(横) Revival Copy Edit All Entry New Write Delete

整理番号 160727 特許 管理者 不服審判 983 JP 特 内内 担当者 異議番号 年金期限

出願関連

関連出願 外国台帳一括作成 New Delete Tree表示 切替

2. 経過入力に連動する任意期限の自動設定

- 各種設定→手続機能設定に「任意期限設定」「任意期限設定2」「任意期限設定3」「任意期限完了」及び「任意期限完了項目」を追加しました。
- 法定期限以外の「所内期限」や「案内予定」等を自動設定して管理できるようにするためのものです。例えば、出願時に審査請求期限を自動計算しますが、それと同時に審査請求の所内期限や審査請求案内の予定日等を期限管理するように設定することができます。
- ここでは、特許出願時に審査請求期限(法定)と連動して「審査案内予定」「審査所内管理」の2項目を指定した期間で自動設定する件について説明します。

手続ID	75	共通種別	
IDSRep	<input type="checkbox"/>	出願種別	特許
IDS報告	<input type="checkbox"/>	手続定義	出願
手続通知1		継続区分	なし
手続通知2		受任種別ID	
回答起算FG		受任種別ID2	
手続指示		受任日転記日付	
原稿作成期間		受任期限転記日付	
原稿送付期間		入力条件設定	
手続種別	0	入力案内設定	
年金案内期間		特注処理Form	
年金回答期間		任意期限設定	審査請求チェック
年金指示期間		任意期限設定2	
香港出願期限設定	<input type="checkbox"/>	任意期限設定3	
香港子登録申請期限設定	<input type="checkbox"/>	任意期限完了	
香港親出願日転記	<input type="checkbox"/>	任意期限完了項目	

- 赤枠部分が今回追加した部分です。
「特許」「出願」時に受任種別「審査請求チェック」で指定した任意期限をセットするように設定しています。

- 任意期限設定は「受任種別」から選択します。

- ここでは「審査請求チェック」を選択しています。
- 受任種別「審査請求チェック」の入力画面です。

行	Code	管理項目	期限起算日	前後	期間	区分
1	30	審請6M	審査請求期限	前	-6	<input type="checkbox"/>
2	31	審請2Y6M	審査請求期限	前	-30	<input type="checkbox"/>

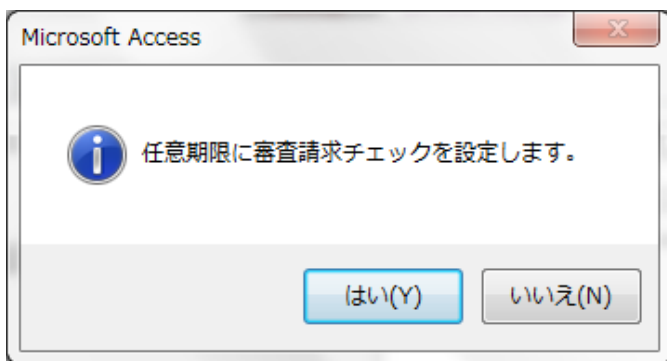
- 「審査請求チェック」の管理項目に「審請6M」「審請2Y6M」を設定しています。この場合、特許の出願の入力時に、自動で任意期限に「審請6M」「審請2Y6M」の管理項目を追加し、それぞれの納期(期限)に審査請求期限から6か月前、30か月（2年6か月）前の日付をセットします。
- 期限起算日としては以下のものが指定できます。

行	Code	管理項目	期限起算日	前後	期間	区分
1	30	審請6M	審査請求期限	前	-6	<input type="checkbox"/>
2	31	審請2Y6M	審査請求期限	前	-30	<input type="checkbox"/>

<ul style="list-style-type: none"> 出願期限 出願日 出願(遡及) 出願日(優) 移行期限 審査請求期限 登録日 存続期限 年金期限 手続日 応答期限 19条期限 国内書面期限
--

- 出願を入力します。

- 審査請求期限が計算されています。
- 任意期限に設定する旨のメッセージが出ます。「はい」を押します。



- 任意期限です。指定した項目がセットされています。

要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内
年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
全件表示						
▶ 審請6M	▼	期限	2017/08/01			
	▼ 外注	完了				完 <input type="checkbox"/>
▶ 審請2Y6M	▼	期限	2015/08/01			
	▼ 外注	応答				完 <input type="checkbox"/>

- 審請6Mに審査請求期限(2018/02/01)から6か月前(2017/08/01)がセットされています。
- 審請2Y6Mに審査請求期限(2018/02/01)から2年6か月前(2015/08/01)がセットされています。

- ・期限検索です。

期限検索

期限一覧

PrintDate 平成28年10月08日 List SEQ

全 全種 全種

検索 印刷 Excel Out Look

Set Reset Header Live 未提出

共通 外国 外国2 受任 任意期限

任意期限 任意技担

期限指定 顧客指定 担当者 任意条件 条件式

期限指定 IsNull 期限範囲 2016年10月6日 2018年12月31日

完了区分 指示で完了 期限名

分類	番号	法分類	内外	顧客名	名称等	期限名	期日
任意	161005A	特許	内内	特許株式会社		審請2Y6M	2017/04/01
任意	161006A	特許	内内	特許株式会社		審請6M	2017/08/01

- ・「任意期限」を指定したものです。
先ほどの案件の審請6M・審請2Y6Mヒットしています。

- ・「特許」の「審査請求」の設定です。

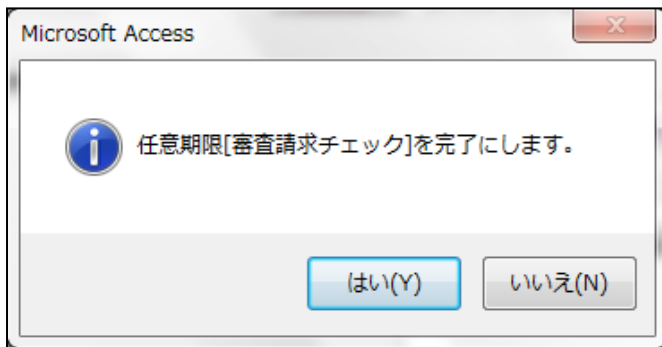
The screenshot shows the '手続管理' (Procedure Management) application window. The title bar reads '手続管理'. The main window has a dark green header with '手続設定' (Procedure Settings) and a dropdown menu for '手続ID' (Procedure ID) set to '1316'. Below the header are buttons for 'Edit', 'Write', and 'Delete'. The main area contains various settings for the '審査請求' (Review Request) procedure. A red box highlights the '任意期限完了' (Arbitrary Term Completed) dropdown menu, which is set to '審査請求チェック' (Review Request Check). Other settings include '共通種別' (Common Category), '出願種別' (Application Category) set to '特許' (Patent), '手続定義' (Procedure Definition) set to '審査請求', '継続区分' (Continuation Category) set to 'なし' (None), and several date and period settings.

- ・任意期限完了に「審査請求」をセットしています。これによって、「特許」の「審査請求」を入力した場合に任意期限の「審請6M」「審請2Y6M」の完了フラグがオンになります。

The screenshot shows the '出願手続' (Application Procedure) application window. The title bar reads '出願手続'. The main window has a dark green header with '経過手続' (Progress Procedure) and a dropdown menu for '審査請求' (Review Request). Below the header are buttons for 'New', 'Edit', 'Delete', 'IDS提出' (IDS Submission), and '転記' (Recording). The main area contains various fields for the '審査請求' procedure. The '請求日' (Request Date) is '2016年5月5日' and the '受領日' (Receipt Date) is '2016年10月6日'. Other fields include 'IDS' (checked), '追完' (Follow-up), '期限補正' (Term Correction), '提出書' (Submission Document), '通知状' (Notification Document), '受任票' (Assignment Document), and '添付DN' (Attached DN).

- ・次頁のメッセージが表示されます。

- 任意期限(審査請求チェック)を完了にするメッセージが表示されます。



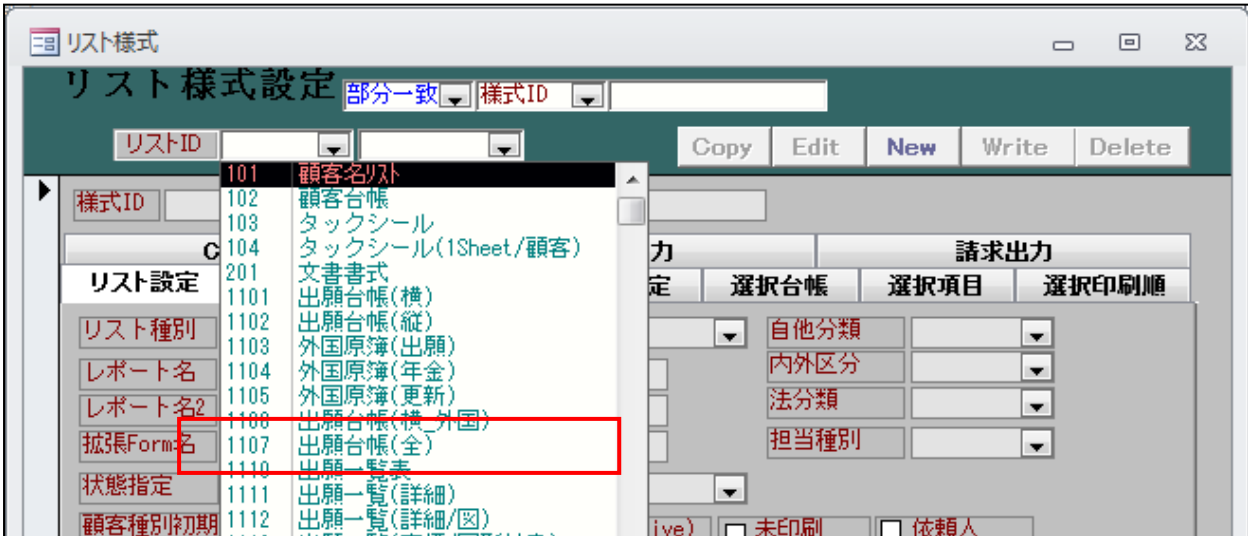
- 審査請求入力後の任意期限の画面です。「全体表示」をオンにした状態です。

要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内
年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 全件表示 追加 Insert New Delete </div>						
▶ 審請6M	▼ 外注 <input type="checkbox"/>	▼ 期限	2017/08/01			完 <input checked="" type="checkbox"/>
審請2Y6M	▼ 外注 <input type="checkbox"/>	▼ 期限	2015/08/01			完 <input checked="" type="checkbox"/>
		▼ 応答				完 <input checked="" type="checkbox"/>

- 「審請6M」「審請2Y6M」の完了フラグがオンに設定されています。
審査請求を入力したことで、審査請求チェックの期限管理は完了したことになります。

3. 出願台帳の全項目の内容を出力できるレポート「出願台帳(全)」の追加

- 入力データの確認がもれなくできるように全項目を表示するレポートを追加しました。
1107：出願台帳（全）で追加しています。



- 出願台帳で選択し、印刷します。



・出願台帳(全)のサンプルです。

整理番号/願書整理番号	出願種別/SubRef	出願番号/出願日/原出願日	登録番号/登録日/存続期限	消滅	
160729EP	EP特許	2016/07/07	2036/07/07		
出願国: EPO	請求項:	管理: 0	担当: 0	事務: 0	
名称:				弁理: 0	
Html File:					
受任日:		審請期限: 2017/05/11			
優先権: 2016/02/02					
公開:		延長番号:			
公告:		無効番号:			
登録査定:		取消番号:			
年金期限: 2018/07/31		訂正番号:			
納付済: 2		更新番号:			
公報日:		書換番号:			
公表:					
異議受け:					
審判請求:					
優先有効:		変更可能:			
分割期限:		繰延期限:			
なし					
指令名称:	顧客通知:	手続名: SR公開(非PCT)			
指令発送:	案作成:	手続日: 2016/11/11			
期限名称: EESR応答期限	案送付:	指令日: 2016/11/11			
応答期限: 2017/05/11	顧客回答:	手続期限: 2017/05/11			
最終期限:	外代指示:	起家日:			
最終日: 2016/11/11		発送番号:			
		アクセスコード:			
日付	番号	期限名	指令日	期限	応答
User①:					
User②:					
User③:					
数01~10:	0	0	0	0	0
数11~20:	0	0	0	0	0
		翻訳: 0	補①: 0	補②: 0	
国際出願:					
国際公開:		SR公開: 2016/11/11		最終拒絶通知:	
国際登録:		保護容認:		最終拒絶期限:	
仮出願:		譲渡記録:		最終拒絶応答:	
EP指定国登録番号:					
Reel No:	Frame No:	Page No:		国際調査機関: なし	
予審期限:	出願翻訳:	香港出願期限:		存続延長期限:	
予審請求:	出願提出:	香港出願日:		実施報告期限:	
証明期限: 2017/06/02	PD翻訳期限: 2016/11/07	香登申請期限:			
証明提出:	PD翻訳提出:	香登申請日:			
移行期限:	追完期限:	指定取下期限:			
移行日:		指定取下日:			
出願期限: 2017/02/02	翻訳期限: 2016/11/07	指定納付期限:			
出願指示:	翻訳提出:	指定納付完了:			
19条期限:	EESR期限:	アセブタンス期限:			
19条提出:	EESR応答:	アセブタンス通知:			
34条期限:	使宣期限:	対応出願期限:		EPC指定方式:	
34条提出:	使宣提出:	対応出願提出:		拡張国:	

出願台帳

2 / 2 page

整理番号/願書整理番号	出願種別/SubRef	出願番号/出願日/原出願日	登録番号/登録日/存続期限	消滅
160729EP	EP特許	2016/07/07	2036/07/07	

IPC: 要約文:

発明者: 権利者:

備考:

代表出願人 **特許株式会社** 包括委任: 0 分担率: 0
 YourRef: 顧客担当: 堀越一郎 識別番号: 0 通知 請求

関連出願	整理番号	出願日	出願番号	登録日	IDS	移行	消滅	備考
優先(条約)	JP 特 160729	2016/02/02	2016-111777		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	

IDS

任意期限

手動期限

出願経過	番号	期限	受領日	担当	備考
2016/07/07 出願			2016/09/29 ⁰		第1~2年分
2016/11/11 ⁰		2017/05/11	0		
2016/11/11 SR公開(非PCT)		2017/05/11	2016/09/29 ⁰		

4. 出願台帳にアクセスコードを入力する欄を追加

①デジタルアクセスサービスについて（以下「DAS」と略）

①- 1. DAS の概要

- ・複数の特許庁／機関の間での優先権書類の電子的交換
パリ条約に基づいて優先権主張をした出願を複数の特許庁／機関に行う際の手続を簡素化するため、平成 21 年 4 月より、世界知的所有権機関（WIPO）のデジタルアクセスサービス（DAS）が開始されている。出願人等が DAS に参加する特許庁／機関に出願する際に所定の手続を行うことにより、第一庁から第二庁へ DAS を介して優先権書類が電子的に送付される。
出願人等は、優先権書類を書面で第二庁に提出する必要がなくなる。

①- 2. DAS を利用した優先権書類の電子的交換の仕組み

- ・出願人等は、第一庁から発行されるアクセスコード等を、第二庁への出願の際に、第二庁へ提出することで、DAS を利用するための出願人の手続は完了する。その後、第一庁から第二庁へ DAS を介して優先権書類が電子的に送付される。

②日本国特許庁からのアクセスコードの入手方法

出願人等は、以下の方法により、日本国特許庁からアクセスコードを入手することができる。

②- 1. 受領書によるアクセスコードの入手（オンライン出願のみ）

- ・平成 28 年 3 月 20 日以降の出願が対象となる。平成 28 年 3 月 19 日までは、「アクセスコード付与請求書」によりアクセスコードを入手する必要がある。
- ・平成 28 年 3 月 20 日より、オンラインによる特許出願又は実用新案登録出願であって、オンラインにより受領書（出願番号通知）を受信した場合には、当該受領書において当該出願に係るアクセスコードが併せて記載されるようになっている。これにより、アクセスコード付与請求手続をすることなく当該出願に係るアクセスコードの入手が可能となった。
インターネット出願ソフトにてオンラインで受信した受領書のみが対象となる。ハガキで受け取った受領書にはアクセスコードは記載されない。

②- 2. 「アクセスコード付与請求書」による入手

- ・受領書によるアクセスコードの入手ができなかった場合で出願後にアクセスコードの付与を請求するときには「世界知的所有権機関へのアクセスコード付与請求書（以下「アクセスコード付与請求書」）」を日本国特許庁に提出する。アクセスコード付与請求書はオンライン又は書面で提出することが可能。また、当該手続にかかる手数料及び電子化手数料は無料。

③日本国特許庁を第一庁として DAS を利用する場合の手続について

- ・出願人等は所定の手続を行うことにより、外国への特許出願等について優先権主張をする際に、DAS を通じて日本国特許庁から優先権書類の電子データを取得するよう、外国特許庁／機関に対して請求することができる。当該手続により、出願人等は外国特許庁／機関に対する優先権書類の書面での提出を省略することができる。
- ・DAS を利用するには、出願人等は日本国特許庁から「アクセスコード」を入手し、当該アクセスコードを第二庁となる外国特許庁／機関へ提示すると共に、DAS を利用する旨の意思表示をする必要がある。

④KEMPOSへのアクセスコードの入力

- ・出願台帳の出願書誌タブにアクセスコード欄を追加しました。

The screenshot shows the '出願台帳' (Application Register) window. The '出願書誌' (Application Bookmarks) tab is selected. The 'アクセスコード' (Access Code) field is highlighted with a red box and contains the value '9CEF'. Other fields include '整理番号' (Application No.) 160723, '出願人' (Applicant) 特許株式会社, and '出願日' (Application Date) 2016年2月2日.

⑤受領書からのアクセスコードの取り込み

- ・「kmp 受領書取込.mdb」というオプションプログラムを用意しました。

The screenshot shows the '一括更新' (Batch Update) window. The '受領書取込' (Receipt Import) window is open, showing a file selection dialog for '受領書' (Receipts). The '更新' (Update) button is visible. The file path is 'C:\DeskTop\2016\2016-0822DeskTop\受領書\受領書2016年02月02日15時28分42秒.HTM'.

- ・フォルダを開いて受領書をHTML変換したものを取り込んで、「更新」ボタンで台帳へ書き込みます。
- ・条件検索のキーワードに「ACCESSCODE」を追加しました。

The screenshot shows the '条件検索' (Condition Search) window. The search criteria are set to 'AccessCode' and '9CEF'. The search results table is visible at the bottom, showing the application details for '整理番号' (Application No.) 160723, '出願分類' (Application Type) 特許, and '出願日' (Application Date) 2016/02/02.

5. US 特許の最終拒絶後の手続きを整備

- バージョンアップ前の仕組みでは、米国最終拒絶への応答において、RCEを繰り返すといった想定がなされていませんでしたので、手動で対応していました。
- バージョンアップによって、複数回の最終拒絶に対応するように手続きを整備しました。
オフィスアクション→応答→Final Rejection（最終拒絶通知）→応答→Advisory Action→応答→RCE手続→オフィスアクション→応答→Final Rejection（最終拒絶通知）→応答→Advisory Action→応答→RCE手続といった流れについて説明します。

①最初の最終拒絶

- ①-1. オフィスアクション
- ①-2. Final Rejection（最終拒絶通知）
- ①-3. Advisory Action
- ①-4. RCE手続

②2回目の最終拒絶

- ②-1. 再びオフィスアクション
- ②-2. 再びFinal Rejection（最終拒絶通知）
- ②-3. 再びAdvisory Action
- ②-4. 再びRCE手続

①最初の最終拒絶

①-1. オフィスアクション

- ・ オフィスアクションの入力です。
- ・ 応答期限名「Due Date」で発送日(2016/3/3)より3か月後(2016/6/3)に応答期限がセットされます。

出願台帳

整理番号 160928US

出願人 1 001 特許株式会社

出願日 2016年2月2日

出願No 13/212,323

経過手続 O.Action

IDS 追完 期限補正

発送日 2016年3月3日

送付日

受領日 2016年9月28日

Due Date 2016年6月3日

最終期限 2016年9月3日

- ・ オフィスアクションへの応答は「OA報告」で入力します。これにより応答期限がクリアされます。

出願手続

経過手続 OA報告

IDS 追完 期限補正

報告日 2016年6月1日

応答元指令

②-2. Final Rejection (最終拒絶通知)

- US 特許/新の期限設定画面です。

手続期限設定

応答期間設定

出願種別: 1111 手続ID:

共通種別	国名	固有種別	期限を発生する手続	期限題名	起算日	応答期限		延長期限		回答期限	
						国内	外国	国内	外国	国内	外国
	米国	US特許/割	拒絶審決(負け)	出訴	手続日	-2	-2	0	0	0	0
	米国	US特許/割	回答書(答弁書期限設定あり)	答弁書	手続日	-2	-2	0	0	0	0
	米国	US特許/割	米国再審査請求受け(第三者)	答弁書	手続日	-2	-2	0	0	0	0
	米国	US特許/割	限定要求	限定要求	手続日	-1	-1	-5	-5	0	0
	米国	US特許/割	選択要求	選択要求	手続日	-1	-1	-5	-5	0	0
	米国	US特許/割	最終拒絶通知(Final Rejection)	最終拒絶	手続日	-3	-3	-3	-3	0	0
	米国	US特許/割	米国特許商標庁からの意見通知	意見通知	最終拒絶	-3	-3	-3	-3	0	0
	米国	US特許/割	期間延長2	@EX2 EX1	指令発選	-4	-4	-2	-2	0	0
	米国	US特許/割	期間延長3	@EX3 EX1	指令発選	-5	-5	-1	-1	0	0
	米国	US特許/割	期間延長(2ヶ月延長)	@EX1	指令発選	-6	-6	0	0	0	0
	米国	US特許/割	登録査定(設定納付期限の計算)	設定納付	手続日	-3	-3				
	米国	US特許/割	オフィリアクション	Due Date	手続日	-3	-3	-3	-3		

- Final Rejection (最終拒絶通知) の入力です。
- 応答期限名「最終拒絶」で発送日(2016/7/7)より3か月後(2016/10/7)に応答期限がセットされます。

出願手続

経過手続 最終拒絶通知

New Edit Delete IDS提出 転記

IDS 追完 期限補正

提出書 通知状 受任票

発送日: 2016年7月7日 経表示 添付DN

送付日

受領日: 2016年9月28日

経過 引例 包袋

担当者

印刷済

最終拒絶 2016年10月7日

最終期限 2017年1月7日

回答期限

文書名

備考

・Final Rejection (最終拒絶通知) 入力後の画面です。

年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内
指令名称	最終拒絶通知	権利状態		4	出願経過	
指令発送	2016/07/07	手続名	最終拒絶通知	手続		
期限名称	最終拒絶	手続日	2016/07/07	受任台帳		
応答期限	2016/10/07	指令日	2016/07/07	J-PlatPat		
最終期限	2017/01/07	手続期限	2016/10/07			
通知期限		最終日	2016/07/07			
顧客通知		起案日				
原稿作成						
作成日						

- ・Final Rejection (最終拒絶通知) の応答を管理するために「最終拒絶通知」「最終拒絶期限」「最終拒絶応答」欄を設けています。Final Rejection (最終拒絶通知) の入力を行うことで「最終拒絶通知」「最終拒絶期限」がセットされます。

年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内
国際出願		願番		<input checked="" type="checkbox"/> IDS期間	3	IDS提出
国際公開		開番				
国際登録		登番				
保護容認						
仮出願日		仮番				
		ドイツ登録番号				
譲渡記録		最終拒絶通知	2016/07/07			
Reel No.		最終拒絶期限	2017/01/07			
Fram No.		最終拒絶応答				
Page No.		国際調査機関	なし			
SR公開日						

- ・Final Rejection (最終拒絶通知) への応答は「OA報告」で入力します。
- ・こちらについてはオフィスアクションと同じなので省略します。
- ・「OA報告」手続を入れた後の画面です。
審査経過の応答期限はクリアされますが、「最終拒絶通知」「最終拒絶期限」「最終拒絶応答」はそのままです。

年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内
国際出願		願番		<input checked="" type="checkbox"/> IDS期間	3	IDS提出
国際公開		開番				
国際登録		登番				
保護容認						
仮出願日		仮番				
		ドイツ登録番号				
譲渡記録		最終拒絶通知	2016/07/07			
Reel No.		最終拒絶期限	2017/01/07			
Fram No.		最終拒絶応答				

①- 3. Advisory Action

- US 特許/新の期限設定画面です。Advisory Action の起算日は「最終拒絶通知」となっています。

手続期限設定

応答期間設定

出願種別 1111 手続ID

共通種別	国名	固有種別	期限を発生する手続	期限題名	起算日	応答期限		延長期限		回答期限	
						国内	外国	国内	外国	国内	外国
	米国	US特許/新	拒絶審決(負け)	出訴	手続日	-2	-2	0	0	0	0
	米国	US特許/新	回答書(答弁書期限設定あり)	答弁書	手続日	-2	-2	0	0	0	0
	米国	US特許/新	米国再審査請求受け(第三者)	答弁書	手続日	-2	-2	0	0	0	0
	米国	US特許/新	限定要求	限定要求	手続日	-1	-1	-5	-5	0	0
	米国	US特許/新	選択要求	選択要求	手続日	-1	-1	-5	-5	0	0
	米国	US特許/新	最終拒絶通知(Final Rejection)	最終拒絶	手続日	-3	-3	-3	-3	0	0
	米国	US特許/新	米国特許商標庁からの意見通知	意見通知	最終拒絶	-3	-3	-3	-3	0	0
	米国	US特許/新	期間延長2	@EX2 EX1	指令発渡	-4	-4	-2	-2	0	0
	米国	US特許/新	期間延長3	@EX3 EX1	指令発渡	-5	-5	-1	-1	0	0
	米国	US特許/新	期間延長(2ヶ月延長)	@EX1	指令発渡	-6	-6	0	0	0	0
	米国	US特許/新	登録査定(設定納付期限の計算)	設定納付	手続日	-3	-3				
	米国	US特許/新	オフィスアクション	Due Date	手続日	-3	-3	-3	-3		

- Advisory Action の入力です。
- 応答期限名「意見通知」で、ここでは Advisory Action の発送日 (2017/09/10) ではなく、その前の Final Rejection (最終拒絶通知) の発送日 (2016/7/7) より 3か月後 (2016/10/7) に応答期限がセットされます。

出願手続

経過手続 意見通知

転記

New Edit Delete IDS提出

IDS 追完 期限補正

提出書 通知状 受任票

発送日 2016年9月10日 経表示

添付DN

送付日

受領日 2016年9月29日

経過 引例 包袋

担当者

印刷済

意見通知 2016年10月7日

最終期限 2017年1月7日

文書名

- Advisory Action 入力後の画面です。

年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内
指令名称		権利状態			6	出願経過
指令発送		手続名	意見通知			手続
期限名称	意見通知	手続日	2016/09/10			受任台帳
応答期限	2016/10/07	指令日	2016/09/10			J-PlatPat
最終期限	2017/01/07	手続期限	2016/10/07			
通知期限		最終日	2016/09/10			
顧客通知		起案日				
原稿作成						
作成日						

- Advisory Action への応答は「OA報告」で入力します。
- こちらについてはオフィスアクションと同じなので省略します。

①-4. RCE手続

- RCE手続の入力です。

- RCE手続入力後の画面です。
- RCE手続の入力日が「最終拒絶応答」にセットされています。これで、Final Rejection（最終拒絶通知）への応答完了とみなします。

年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内
国際出願		願番			<input checked="" type="checkbox"/> IDS期間	3
国際公開		開番			IDS提出	
国際登録		登番				
保護容認						
仮出願日		仮番				
		ドイツ登録番号				
譲渡記録		最終拒絶通知	2016/07/07			
Reel No.		最終拒絶期限	2017/01/07			
Fram No.		最終拒絶応答	2016/12/28			
Page No.		国際調査機関	なし			
SR公開日						

② 2回目の最終拒絶

②-1. 再びオフィスアクション

- ④までの操作後、再びオフィスアクションの通知が来た場合、1回目のオフィスアクションと同様の操作を行います。
- 2回目のオフィスアクションの入力です。

- 2回目のオフィスアクションを入れた時点では「最終拒絶」関係の日付は解除されません。

年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内
国際出願		願番				
国際公開		開番				
国際登録		登番				
保護容認						
仮出願日		仮番				
		ドイツ登録番号				
譲渡記録		最終拒絶通知	2016/07/07			
Reel No.		最終拒絶期限	2017/01/07			
Fram No.		最終拒絶応答	2016/12/28			
Page No.		国際調査機関	なし			
SR公開日						

IDS期間 -3
 IDS提出

- 2回目のオフィスアクションへの応答は「OA報告」で入力します。
- こちらについては1回目のオフィスアクションと同じなので省略します。

②-2. 再びFinal Rejection (最終拒絶通知)

- 2回目のFinal Rejection (最終拒絶通知) の入力です。

- 2回目のFinal Rejection (最終拒絶通知) 入力後の画面です。
- 外国出願タブにて上記手続の発送日(2017/3/3)が「最終拒絶通知」に、最終期限(2017/9/3)が「最終拒絶期限」に設定され、「最終拒絶応答」にて過去に入力された日付がクリアされます。

年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内
国際出願		願番			<input checked="" type="checkbox"/> IDS期間	-3
国際公開		開番			IDS提出	
国際登録		登番				
保護容認						
仮出願日		仮番				
		ドイツ登録番号				
譲渡記録		最終拒絶通知	2017/03/03			
Reel No.		最終拒絶期限	2017/09/03			
Fram No.		最終拒絶応答				
Page No.		国際調査機関	なし			
SR公開日						

- 2回目のFinal Rejection (最終拒絶通知) への応答は「OA報告」で入力します。
- こちらについては1回目のオフィスアクションと同じなので省略します。

②-3. 再び Advisory Action

- 2回目の Advisory Action の入力です。

The screenshot shows a software window titled '出願手続' (Application Procedure). The main header is '経過手続' (Progress Procedure) with a dropdown menu set to '意見通知' (Advisory Action). Below the header are buttons for 'New', 'Edit', 'Delete', 'IDS提出', and '転記'. The main area contains several input fields and buttons:

- IDS
- 追完 **期限補正** [dropdown]
- 提出者 [dropdown] 通知状 受任票
- 発送日 2017年5月3日 経表示 [dropdown] 添付DN
- 送付日 [input]
- 受領日 2016年9月29日
- 経過 引例 包袋
- 担当者 [dropdown] 印刷済
- 意見通知 2017年6月3日
- 最終期限 2017年9月3日
- 文書名 [input]
- 回答期限 [input]
- 備考 [input]

- 2回目の Advisory Action への応答は「OA報告」で入力します。
- こちらについては1回目のオフィスアクションと同じなので省略します。

②-4. 再びRCE手続

- 2回目のRCE手続の入力です。

- 2回目のRCE手続入力後の画面です。
- RCE手続の入力日が「最終拒絶応答」に更新されています。
これで、2回目のFinal Rejection（最終拒絶通知）への応答完了とみなします。

年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内
国際出願		願番			<input checked="" type="checkbox"/> IDS期間	-3
国際公開		開番			IDS提出	
国際登録		登番				
保護容認						
仮出願日		仮番				
		ドイツ登録番号				
譲渡記録		最終拒絶通知	2017/03/03			
Reel No.		最終拒絶期限	2017/09/03			
Fram No.		最終拒絶応答	2017/06/01			
Page No.		国際調査機関	なし			
SR公開日						

6. EP 特許の EESR 応答管理の手続きを整備

欧州特許の「拡張欧州調査報告(EESR)」はPCTルートのものでない場合とで手続きに違いがあります。ここでは、それぞれのケースについて、説明します。

以下の構成で説明します。

①PCTルートの場合

①-1. 国内移行手続き

①-2. 調査前に発せられる通知

①-2-1. Rule161(1)の通知：

①-2-2. Rule161(2)の通知：

①-3. Rule164(1)の通知：追加調査手数料納付期限

①-4. SR公開への応答手続き

①-4-1. 関連手続きの設定

①-4-1-1. SR公開(PCT)

①-4-1-2. Rule70(2)の指令

①-4-1-3. SR応答

①-4-2. EP特許台帳の作成

①-4-3. SR公開

①-4-4. Rule70(2)の指令

①-4-5. SR応答

②NON-PCTルートの場合

②-1. SR公開への応答手続き

②-1-1. 関連手続きの設定

②-1-1-1. SR公開

②-1-1-2. SR応答

②-1-2. EP特許台帳の作成

②-1-3. SR公開(非PCT)

②-1-4. SR応答

①PCTルートの場合

①-1. 国内移行手続き

審査請求期限はこのタイミングで設定します。

審査請求期限は国際調査報告の発行から6か月と優先日から31ヶ月のうちの遅い方となります。通常は国際調査報告から6か月よりも優先日から31ヶ月の方があとになるのと、31ヶ月近くに国内移行手続きを行うと思われるので、おそらく、国内移行と同時に審査請求を行うことに事になっているのではないかと思います。

KEMPOSではPCTルートの場合の審査請求期限は移行期限（優先日から31ヶ月）を国内移行手続きでセットするように動作しています。

①-2. 調査前に発せられる通知

①-2-1. Rule161(1)の通知：

EPOが国際調査機関の場合に調査前に発せられる指令です。

調査前に出願人に補正の機会を与えるものです。

KEMPOS上では「自発補正」期限として設定しています。

EPO作成の国際調査報告／国際予備審査報告の見解書への応答指令

出願が、欧州特許庁を国際調査機関とした国際特許出願である場合には、Rule161(1)に基づく通知が発行されます。出願人は、6か月（延長不可）以内にこの通知に対して応答しなければなりません。

出願人が、この通知に応答しない場合には、出願は取り下げたものとみなされます。

国際調査報告で特許性が認められている場合には、応答義務はありません。

2011/05/01に応答期間が1→6か月に延長されました。

①-2-2. Rule161(2)の通知：

EPO以外が国際調査機関の場合に調査前に発せられる指令です。

調査前に出願人に自発補正の機会を与えるものです。

KEMPOS上では「自発補正」期限として設定しています。

欧州特許庁以外を国際調査機関にした場合は、Rule161(2)に基づく通知が発行されます。

この場合はこの通知の公開から6か月以内に補正をすることができます。応答義務はありません。

EPへの国内移行手続を終えたEuro-PCT出願人は、EPによるサーチ（先行文献調査）が始まる前に、通常、Rule161(2)の通知を受け取ります。それから6か月以内に、出願人は、EPに対して自発補正をすることができます。補正後のクレーム等について、サーチがなされます。

いったんRule161(2)の通知がなされると、出願人が早期に応答しても、通知後6月間は、サーチは開始されません。

①-3. Rule164(1)の通知：追加調査手数料納付期限

2010年に改正されましたが、2014年に元に戻りました。

改正後の規則164(1)では、EPOが国際調査機関でなかった場合、補充の調査段階で発明の単一性を欠くと判断されれば、出願人には、追加の調査手数料を支払うための2ヶ月の期間が与えられました。

EPOが国際調査機関であった場合には、改正後の規則164(2)によって、欧州への移行時のクレームが単一性を欠くのであれば、追加の調査手数料を支払うための2ヶ月の期間が与えられますが、追加の調査結果は、最初の審査結果または規則71(3)の通知とともに発行されました。

①-4. SR公開への応答手続き

①-4-1. 関連手続きの設定

PCT 経由の場合は、審査請求期限の設定はありません。

SRへの応答も、ほぼ2ヶ月後に発送されるRule70(2)を受け取ってからとなるので、ここでの最終期限の設定は不要です。

①-4-1-1. SR公開(PCT)

Euro-PCT 出願用に今回新たに追加した手続きです。

元々あった「EESR 公開」は、パリルートでの出願を想定したもので、6か月後に審査請求期限を計算・セットする指定になっていました。

又、これを起算日としてEESRの応答期限を計算するようになっていました。

これを以下のように変更しています。管理方法が変更となります。

- ・審査請求期限の計算は行わない。
- ・EESRの応答期限は「SR 暫定応答期限」という名前で応答期限にセットする。
- ・専用に設けていた「EESR 応答期限設定」の枠ではなく、応答期限で管理する。

手続定義設定

手続定義 21460 SR公開 Copy Edit New Write Delete

共通手続に登録

手続定義名 SR公開(PCT) 手続定義ID 21460

手続名称 SR公開(PCT) 手続詳細

手続名称2 SR公開(PCT) サーレポートの公開(PCT経由)

手続英名称

手続設定 期限設定

翻訳期限設定	なし	存続期限設定	なし
優先証明期限設定	なし	審査請求期限設定	なし
PD翻訳期限設定		年金期限設定	なし
応答期限設定	手続Tb参照	更新期限設定	なし
応答期限題名	SR暫定応答期限	追完期限設定	なし
応答期限延長	<input type="checkbox"/>	納付年数入力	なし
応答担当	指定なし	使用証明期限設定	なし
応答題名		分納区分入力	なし
応答限定		書換申請期限設定	なし
回答期間設定	0	出願翻訳期限設定	なし
新規性期限	0	指定納付期限設定	
19条補正期限設定	なし	JP指定取下区分	なし
34条補正期限設定	なし	本出願期限設定	なし
分割出願期限設定	なし	最終拒絶解消設定	なし
審査請求料金返還		アセブタリ期限設定	なし
審査料繰延設定	なし	EESR 応答期限設定	なし
		対応出願期限設定	なし

- EP 特許の手続きに「SR 公開(PCT)」を追加します。

各国手続設定

410 EP EPO

使用可能手続の印刷 手続定義の追加と修正

Code	国名	工程分類	手続定義ID	手続詳細	IDS Rep	IDS 提出	変更/削除
EP	EPO	審査	EP調査報告	サーチレポート(EPO)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
EP	EPO	審査	SR公開(PCT)	サーチレポートの公開(PCT経由)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
EP	EPO	審査	審査(経過)	登録査定(特許納付期限の計算なし)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
EP	EPO	審査	納付	設定納付(納付年数入力なし)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

- 期限設定画面です。手続日から6か月で設定します。

手続期限設定

応答期間設定

出願種別 410 手続ID

共通種別	国名	国別種別	期限を発生する手続	期限題名	起算日	応答期限		延長期限		回答期限	
						国内	外国	国内	外国	国内	外国
	EPO	EP特許	サーチレポートの公開(PCT経由)	SR暫定応答	手続日	-6	-6	0	0	0	0
	EPO	EP特許	Rule 71(0)	Rule 71(0)	手続日	-4	-4	0	0	0	0

①-4-1-2. Rule70(2)の指令

EESR 公開からほぼ1ヶ月後に発行されます。この日から6か月以内に応答する必要があります。
 応答期限に「SR 応答期限」という名前で期限を設定します。

- EP 特許の手続きに「SR 公開(PCT)」を追加します。

Code	国名	工程分類	手続定義ID	手続詳細	IDS	IDS Rep	IDS 変更/提出	IDS 削除
EP	EPO	審査	登録(経過)	登録(存続期限の計算なし)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
EP	EPO	特許庁から指令・通知	Rule70(2)	Rule70(2):EPC応答要求の通知(PCT経由)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		特許庁から指令・通知	拒絶査定	拒絶査定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
EP	EPO	特許庁から指令・通知	O.Action	オフィリアクション	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- 期限設定画面です。手続日から6か月で設定します。

共通種別	国名	固有種別	期限が発生する手続	期限題名	起算日	応答期限		延長期限		回答期限	
						国内	外国	国内	外国	国内	外国
	EPO	EP特許	Rule70(2):EPC応答要求の通知	EESR応答期	手続日	-6	-6	0	0	0	0
	EPO	EP特許	サーチレポートの公開(PCT経由)	SR暫定応答	手続日	-6	-6	0	0	0	0

①-4-1-3. SR 応答

- Rule70 (2) で設定した「SR 応答期限」を解除する手続きです。

- 期限設定タブの応答期限設定は「なし」を「解除」にします。

①-4-2. EP特許台帳の作成

- PCT 経由 EP の台帳です。

整理番号	EP特許	管理者	不服審判	異議番号	年金期限
160728WO/EP	989	EP	特	内外	担当者

出願人	出願No.	出願日	公開日	公告日	登録日
1	001	2016年4月4日			

優先権	出願日	公開日	公告日	登録日
2016/02/02				

関連出願	整理番号	優先(条約)	JP	特	出願日	登録日	IDS	移行	備考
1	160728	優先(条約)	JP	特	2016/02/02		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	160728WO/US	ファミリー	US	特			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4	160728WO	親PCT出願	WO	特	2016/04/04		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

- 国内移行の入力を行います。

経過手続 国内移行

提出書 通知状 受任票

移行日 2016年10月11日 経表示

送付日

受領日 2016年9月29日

納付年数 1~2

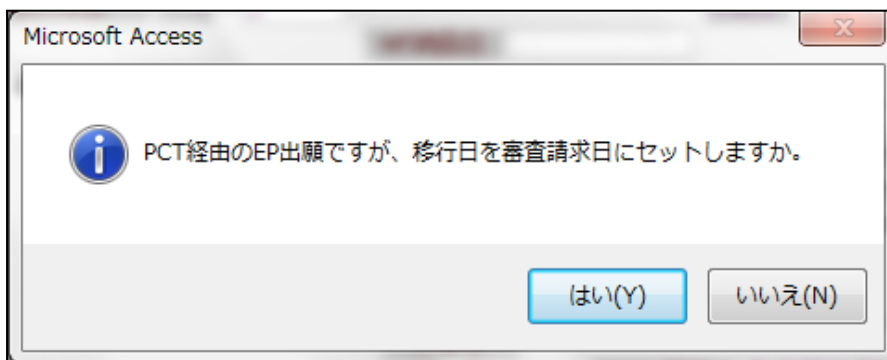
経過 引例 布袋

担当者

印刷済

出願番号

- 下記のメッセージが表示されますので「はい」を押します。
同時に審査請求を行わない場合は「いいえ」ですが、通常は同時に審査請求を行うケースが多いと思われます。



- 国内移行入力後の出願台帳です。

「審査請求期限」「審査請求日」「年金起算日」「納付年」「年金期限」が設定されています。

出願台帳

完全一致 | 整理番号 | 160728WO/EP | Report | Preview | Print | 自願 | 内内 | 特 | 手続追加

Revival | Copy | Edit | All Entry | New | Write | Delete | 出願

整理番号 160728WO/EP | EP特許 | 管理者 | 不服審判 | 989 | EP | 特 | 内外 | 担当者 | 異議番号 | 年金期限 2018/04/30

出願人 1 | 001 | 特許株式会社 | 請求期限 2018年9月2日 | 審査請求 2016年10月11日 | 存続期限 2036/04/04

発明者 0

優先権 2016/02/02 | 出願日 2016年4月4日 | 公開日 | 公告日 | 登録日

原出願 | 出願No | 公開No | 公告No | 登録No

請求項 | 審査請求判断 | 要約 | 経過 | 書誌 | 包袋 | 外国 | 外国期限 | 案内

納付年 2月0 | 審査請求書作成日 | 年金 | その他 | 任意期限 | 契約 | 補償金 | 費用 | 製品

日本語表記 | 英語表記 | その他 | 年金回数 | 年金起算 2016年4月30日 | 年金期限 2018年4月30日 | 納付日 | 有効年月 | 残存年月 19年7ヶ月

名称

手動期限 | 出願経過

①-4-3. SR公開

- SR公開の入力です。応答期限（SR 暫定応答期限）がセットされます。SR 公開から6か月後です。

出願台帳

経過手続 SR公開(PCT)

IDS 追完 期限補正

提出書 通知状 受任票

公開日 2017年5月5日 径表示 添付DN

送付日

受領日 2016年9月29日

経過 引例 包袋

担当者 印刷済

SR暫定応答期限 2017年11月15日

最終期限

文書名

回答期限

備考

- SR 公開(PCT)入力後の出願台帳画面です。応答期限が設定されています。

出願台帳

完全一致 整理番号 160728WO/EP Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete 審査

整理番号 160728WO/EP EP特許 管理者 不服審判 異議番号 年金期限 2018/04/30

989 EP 特 内外 担当者

出願人 1 001 特許株式会社 全 請求期限 2018年9月2日 SR暫定応答期限 2017/11/15

発明者 0 審査請求 2016年10月11日 存続期限 2036/04/04

優先権 2016/02/02 出願日 2016年4月4日 公開日 公告日 登録日

原出願 出願No 公開No 公告No 登録No

請求項 審査請求判断

納付年 2月0 審査請求書作成日

年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内

日本語表記 英語表記 その他

指令名称	権利状態	2
指令発送	手続名 SR公開(PCT)	出願経過
期限名称 SR暫定応答期限	手続日 2017/05/05	手続
応答期限 2017/11/15	指令日 2017/05/05	受任台帳
最終期限	手続期限 2017/11/15	J-PlatPat
通知期限	最終日 2017/05/05	
顧客通知	起案日	
原稿作成	EPC関連情報	
作成日	指定方式	

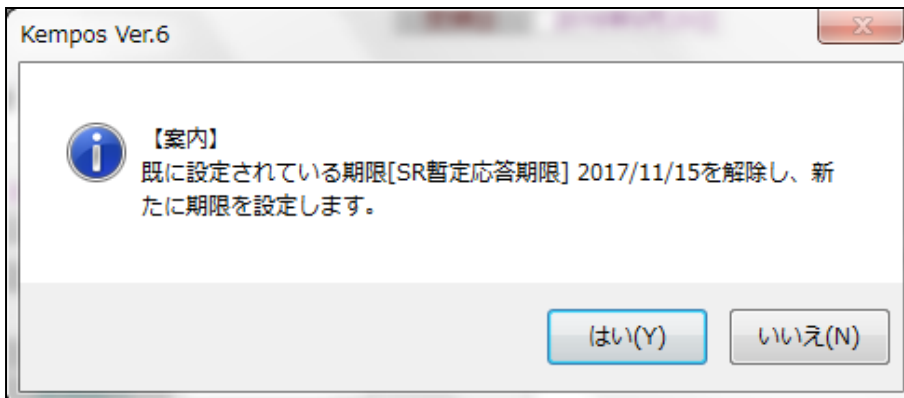
①-4-4. Rule70(2)の指令

SR公開(PCT)からほぼ1ヶ月後に発行されます。この日から6か月以内に応答する必要があります。応答期限に「SR 応答期限」という名前で期限を設定します。

The screenshot shows a software window titled '出願手続' (Application Procedure) with a sub-header '経過手続 Rule70(2)'. The interface includes several buttons and input fields:

- Buttons: New, Edit, Delete, IDS提出, 転記, 提出書, 通知状, 受任票, 添付DN, 印刷済, 担当者, 文書名, 備考.
- Input fields: 通知日 (2017年6月6日), 送付日, 受領日 (2016年9月29日), EESR応答期限 (2017年12月16日), 担当者, 文書名, 備考.
- Checkboxes: IDS, 経表示 (checked), 印刷済.
- Labels: 経過, 引例, 包袋.

- 新たに応答期限が設定されます。



- Rule70(2)入力後の出願台帳画面です。新しい応答期限が設定されています。

出願台帳

完全一致 整理番号 160728W0/EP Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加
 出願台帳(横) Revival Copy Edit All Entry New Write Delete 特許

整理番号 160728W0/EP EP特許 管理者 不服審判
 989 EP 特 内外 担当者 異議番号 年金期限 2018/04/30

出願人 1 001 特許株式会社 全件
 発明者 0 請求期限 2018年9月2日 EESR応答期限 2017/12/16
 審査請求 2016年10月11日 存続期限 2036/04/04

優先権 2016/02/02 出願日 2016年4月4日 公開日 公告日 登録日
 原出願 出願No 公開No 公告No 登録No

請求項 審査請求判断
 納付年 2月0 審査請求書作成日

年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内

日本語表記 英語表記 その他

名称
IPC
keyWord

指令名称	権利状態
指令発送	手続名 Rule70(2)
期限名称 EESR応答期限	手続日 2017/06/08
応答期限 2017/12/16	指令日 2017/06/08
最終期限	手続期限 2017/12/16
通知期限	最終日 2017/06/08
顧客通知	起案日
原稿作成	EPC関連情報
作成日	指定方式

3 出願経過
手続
受任台帳
J-PlatPat

①-4-5. SR応答

- Rule70(2)で設定した「SR 応答期限」を解除します。

- SR 応答入力後の画面です。応答期限はクリアされています。

②NON-PCTルートの場合

②-1. SR公開への応答手続き

②-1-1. 関連手続きの設定

②-1-1-1. SR公開

- ・従来のものを変更します。
 - ・専用で設けていた「EESR 応答期限設定」は「なし」に設定します。
 - ・応答期限に「手続 Tb1 参照：SR 応答期限」と設定します。

・審査請求期限の設定

審査請求はEESR 公開前でも行うことができますが、実務上はEESR 公開後に行う場合がほとんどです。EESR 公開前に審査請求を行っていた場合は、しばらくして「審査続行の確認通知（これも Rule70(2) となる）」が通知されるので、こちらへの応答がEESR への応答となります。

手続定義設定

手続定義設定 部分一致 手続定義 共通手続に登録

手続定義 Copy Edit New Write Delete

手続定義名 SR公開(非PCT) 手続定義ID 21420

手続名称 SR公開(非PCT) 手続詳細

手続名称2 SR公開(非PCT) サーレポート公開(非PCT)

手続英名称

手続設定 期限設定

工程分類 審査 重複禁止

日付題名 公開日 順序検査

日付転記 なし なし 審査工程

番号転記 なし 年金工程

手続設定 期限設定

翻訳期限設定 なし

優先証明期限設定 なし

PD翻訳期限設定

応答期限設定 手続Tb1参照

応答期限題名 EESR応答期限

応答期限延長

応答担当 指定なし

応答題名

応答限定

回答期間設定 0

新規性期限 0

19条補正期限設定 なし

34条補正期限設定 なし

分割出願期限設定 なし

審査請求料金返還

審請料繰延設定 なし

存続期限設定 なし

審査請求期限設定 審査請求

年金期限設定 なし

更新期限設定 なし

追完期限設定 なし

納付年数入力 なし

使用証明期限設定 なし

分納区分入力 なし

書換申請期限設定 なし

出願翻訳期限設定 なし

指定納付期限設定

JP指定取下区分 なし

本出願期限設定 なし

最終拒絶解消設定 なし

アセプタンス期限設定 なし

EESR 応答期限設定 なし

対応出願期限設定 なし

②-1-1-2. SR応答

- ・こちらについてはPCT-EP と同じなので省略します。

②-1-2. EP特許台帳の作成

- EP特許出願の台帳です。

- 出願を入力します。

- 出願入力後の出願台帳画面です。年金納付年と年金期限が設定されています。

年金回数	年金	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内
		その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
			年金起算				手動期限
			年金期限				出願経過
			納付日				
			有効年月				
			残存年月			19年 10ヶ月	

②-1-3. SR公開(非PCT)

- SR公開の入力です。審査請求期限、応答期限がセットされます。

出願手続

経過手続 SR公開(非PCT)

New Edit Delete IDS提出 転記

IDS 追完 期限補正

提出書 通知状 受任票

公開日 2016年11月11日 径表示

添付DN 2665

審査請求 後日請求

送付日

受領日 2016年9月29日

経過 引例 包袋

請求期限 2017年5月11日 担当者 印刷済

EESR応答期限 2017年5月11日

最終期限

回答期限

文書名

備考

- SR公開入力後の出願台帳です。審査請求期限、応答期限がセットされています。

出願台帳

完全一致 整理番号 160729ep Report Preview Print 自願 内内 特 手続追加

Revival Copy Edit All Entry New Write Delete

整理番号 160729EP EP特許 管理者 不服審判

992 EP 特 内外 担当者 異議番号 年金期限 2018/07/31

出願人 1 001 特許株式会社

発明者 0

請求期限 2017年5月11日 EESR応答期限 2017/05/11

審査請求 存続期限 2036/07/07

優先権 2016/02/02 出願日 2016年7月7日 公開日 公告日 登録日

原出願 出願No 公開No 公告No 登録No

請求項 審査請求判断

納付年 2月0 審査請求書作成日

日本語表記 英語表記 その他

年金	その他	任意期限	契約	補償金	費用	製品
要約	経過	書誌	包袋	外国	外国期限	案内

IPC

指令名称	権利状態	出願経過
指令発送	手続名 SR公開(非PCT)	手続
期限名称 EESR応答期限	手続日 2016/11/11	受任台帳
応答期限 2017/05/11	指令日 2016/11/11	J-PlatPat
最終期限	手続期限 2017/05/11	
通知期限	最終日 2016/11/11	
顧客通知	起案日	

②-1-4. SR応答

- PCT経由の場合と同一ですので省略します。